



# 「希望」だより

〒284-0005

四街道市四街道 1-6-11 田中ビル 3F

TEL & FAX 043-421-6645

E-mail : [kibou\\_donguri@ninus.ocn.ne.jp](mailto:kibou_donguri@ninus.ocn.ne.jp)

HP : <http://kibou-donguri.org>

## ご来場をお待ちしています！！



### 第35回

### 心のふれあいフェスティバル

日時 4月27日(土) 10時30分開始  
場所 千葉市中央公園・千葉市文化センター

#### ～千葉市中央公園～

- ・青空パフォーマンス
- ・作品展示
- ・メンタルヘルスチェック

#### ～千葉市文化センター～

- ・演芸大会
- ・心のよろず相談

#### ～両会場共通～

- ・スタンプラリー

#### ・特別公演

千葉県立千葉南高等学校  
吹奏楽部ミニコンサート

※悪天候の場合は千葉市文化センターのみでの開催となり、作品展示・メンタルヘルスチェックは千葉市文化センターで行い、青空パフォーマンスは中止となります。

詳細は、右のQRコードをお読み込みください。



### 第24回

### 大きなテーブル

日時 5月18日(土) 10時～14時  
場所 四街道市文化センター玄関前広場及び室内  
主催 大きなテーブル実行委員会

詳細は絶賛検討中！！

#### ご寄付 御礼



四街道プロバスクラブ様よりご寄付を頂き、どんぐり工房に新しいソファを購入しました。  
この場をお借りしてお礼を申し上げます。

# 地域活動支援センターどんぐり工房

どんぐり工房の日常  
利用者さんの一言



調理実習

○みんなで作って、楽しく、おいしく食べてます。by S・H



オセロ

○オセロをやって楽しかったです。N  
○オセロをやって負けました。仲田



トランプ

○トランプをすると、みんなの笑顔が見れて  
やると、とてもうれしくなります。H・H



ぬり絵

○とてもきれいに、楽しくぬれました。H&H



ジェンガ

○すごくヒヤヒヤしたけど、楽しかったです。M・I  
○倒しました。大変驚きました。H・N

「それじゃなんで飼っているのかね、これだけでかければ食い扶持がだいぶかるんじゃないのかい、手入れも大変だろ」

私は判ったような判らぬような問いを発した、その家の者は笑いながら返事を返してくる。

「働いているんだよ、田圃や畑で、ただいつまで飼えるものか、時代遅れなのかな」

家の者は溜め息をついた。

「こんな田舎だから牛を飼っているけれど、いつまでもつものか」

正直に不安を抱えているようだった。

牛とは働き者、だそうである、人間よりずっと力がある、田や畑を耕すには牛の力が必要であるとのことである。

「犬や猫では駄目かね」

この問いに皆笑った。

「犬橇というのは聞いたことがあるよ、北海道辺りでは犬が何匹かで雪の中橇を引くそつだ、でもこの辺りじゃ見たことはないね」

この家の主人であろうけれど男の太い声がした。

「へえ、犬橇かい」

私は雪中橇を引く犬たちを思い浮かべた。

「じゃあ牛は駄目かい、橇を引くのは」

「うーん、そうなると馬かね、牛では無理だな」

「牛と馬ではそんなに違いがあるものかね」

私はだいぶ勉強をした気持ちで我が家に帰った。

「牛を見るだけなのに時間がかったね」

親はそっけなく声をかけてきた。

「本当は心配していたの、川に落ちたんじゃないのかねって、すぐ出かけようとしていたのよ」

姉が代わりに返事した。

「卵焼きだ、鶏の産んだ卵だから肉のようなものさ」

私は初めて卵焼きを食べたように思った、だが以前にも何度か作ったようである、親はそんなことを言った。

「肉などを食いたいと思ったら自分で働いて金を稼ぐ、そのうえで食べてみな、期待するほどじゃない、味をつけるから旨いように感じるけれど肉そのものは大した味はしないよ」

「そうかね」

私は怪しんだ。

さて、働きたすまであと何年かかるか考えてみた、一〇年はかかるうか、単純に考えて小学校までにあと二年、小学校と中学校で丸九年、高校まで進めば三年、合わせて一四年はかかる。

「そんな先まで肉は食えないものかね」

私は蒼ざめた。

「それじゃこの間肉の塊を運んだのは蜚氣楼のようなものだったかね」

「そこまで考える馬鹿がいるかい、さあ飯にきな」

「はあ…」

「卵焼きにこれをかけると美味しくなるよ」

姉たちはそう言ってソースをだしてきた、かけてみなければ判らない、兎に角ソースというものをか

けてみた。

「あれ、旨いものだね」

「あゝ、旨いだろ、それもソースをかけるから旨く感じるものだ、肉だって同じことさ」

「やっぱりソースをかけるんかい」

「まあ、そんなものさ」

親は人を馬鹿にしたような顔つきをした。

「いろいろ食いかたはあるけどね」

「食べてみたいね」

「なんでまたこんな話になるのかね、どんな話にしたら肉は出さないよ」

親はつつけんどんな言い方をしてそれきり話をしようとはしなかった。

朝飯をすまずと母親は姉たちをせっつくように促した。器を洗えという、そのあと昼飯の用意をしろというのだ。

「朝飯がすんだばかりなのにもう昼の用意かい」

「お前ももう少し大きくなれば手伝わせてやるよ」

「へえ、飯の支度かい」

姉たちは顔を見合わせ、カレーでも作ろうかと話し合っていた。

「肉はどうしよう」

「なに、肉！」

私は思わず叫んだが、鯖缶があったつけ、肉の代わりに入れてみようか、などと話している。

「じゃがいも、人参、玉葱、野菜がいっぱい入るよ」

「野菜ばかりかい」

がっかりして返事をするのが精いっぱいであった。



# 精神に障がいのある方へ

NPO 法人 希望 地域活動支援センターⅢ型

## どんぐり工房

のご紹介

お家から

一歩外へ

出ませんか

どんぐり工房でゆったりとした時間を過ごしてみませんか…

様々なプログラムを用意しています。  
やってみたいことがあれば、ぜひご参加ください。

昼食作り

クッキー・パン等  
製造

手工芸品の製作

シール貼り

市役所・イベント  
販売

おしゃべり

書道

農園作業



これら以外にゲームをしたり（オセロ・トランプ・ジェンガ・ダイヤモンド等）  
絵を描いたり何もしないでゆったりと過ごすことも可能です。

### 見学大歓迎

どんぐり工房の活動時間および定員

開所日 月～金曜日  
(土・日・祝祭日お休み)

開所時間 午前9時30分～午後3時

一日の利用定員 15名

皆様の見学を心よりお待ちしております。

アクセス：四街道駅北口 徒歩5分

連絡先：四街道市四街道1-6-11

田中ビル 3F

TEL・FAX：043-421-6645

### 会員募集

私たち「希望」は、精神に障がいを抱える方々  
に対して、保健・福祉の向上を図る事業を行い、  
障がい者が地域で自立して生活できるように  
支援することを目的として活動しています。

本会の目的にご賛同いただける方・団体は、  
どなたでもご入会いただくことができます。

個人正・賛助会員・2,000円/年

団体正会員・・・2,000円/年

団体賛助会員・・・5,000円/1口

詳細はQRコードから  
HPをご覧ください。

